

毎月第三日曜日

# オレンジカフェ静岡

認知症の情報交換・予防・相談ができるカフェ

5/20 2時~4時

飲み物・お菓子  
各100円

## 講話と実演

お茶に魅せられお茶の機能を利用して

「にぎるっ茶」の開発に携わる

古川睦子さん（看護師）



現在、私は「ナースینگホームあしたば」という有料老人ホームに勤務しています。お茶を好きになったきっかけをお話させていただきます。

静岡赤十字病院に勤務している時に、脳血管障害の後遺症などで、長期入院を余儀なくされていた患者さんの療養を支援している病棟で働いていました。患者さんの手が固くこわばり、握りこみ、手の中の臭いや皮膚炎などが生じることがありました。

ある日、ご家族の手作りのお茶袋を握っている



古川さんは中の列、右から二人目  
オレンジカフェ静岡のボランティア  
の皆さんと一緒に

患者さんの手の中がきれいだったのを目にして、お茶にとっても興味を持ちました。お茶について知識を得たいと思い、日本茶アドバイザーの講習を受けました。次は、日本茶インストラクターを目指したいと思っています。

お茶の魅力にひかれ、手指の拘縮による、ただれや臭いの緩和を目的とした静岡産のお茶と遠州綿紬を使った機能性を持つ握り袋「にぎるっ茶」の開発事業グループの一員となり、一部は製品化にこぎつけました。この開発事業は、昨年度、静岡県産業振興財団の「福祉・介護器具スタートアップ支援事業」から委託されました。

お茶はとても癒されます。今日は美味しくお茶を淹（い）れて、楽しいひと時を過ごして頂きたいと思います。

古川さんには、オレンジカフェ静岡のボランティアとしてご協力をいただいております。

今回は、お茶の美味しい淹れ方の実演を行っていただきます。美味しいお茶をいただきますよう。

恒例の  
上藤美紀代による



# 声のワークショップ

## 声と喉を鍛えましょう

つい先日、知り合いの女性(70代)から「ボイストレーニングをしてほしいの!」と声を掛けられました。なんと“強引に”引っ張り込まれた「紙芝居ボランティア」にはまってしまい、ちゃんと演じられるようになりたいと仰るのです。声を出すことが楽しくて楽しくてと、目を輝かせながらお話してくださいました。ひと月半ほど前には「ちょっと耳が遠くなってしまって…」と沈みがちでいらしたのに。生き生きとした表情はこんなにも人を美しく見せるものなんですね…。皆さん、ご一緒に、表情豊かに、美しくなりましょう!

最後に、望月保夫さんの指揮と  
アコーディオン伴奏で合唱しましょう

- ・こいのぼり
- ・背くらべ
- ・茶摘み
- ・かえるの合唱



なんでも気軽にご相談ください

オレンジカフェ静岡では、介護・医療の専門家が皆さまからの相談に応じられるように、常時、参加しています。

静和会さんの「城東ケアプランセンター」のケア・マネージャー、同「伝馬町横内まるケア(地域包括支援センター)」の保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の皆さんが、月交代で一名参加し、五月は「まるケア」の職員が参加します。

他にも、看護師、家族介護経験者、心理専門職などがいて、常時、二十数名のボランティアスタッフがご相談やお話をさせていただけます。

認知症の方、認知症かと不安に思われている方、家族の介護でお悩みの方、介護制度、施設の

利用法など、何でもご相談いただけます。個人の秘密を守ります。受付でお申し出いただくか、直接スタッフ(名札をつけています)にお申し出てください。お席でも、離れた所でもお好きなどころでお話を伺わせていただきます。

### 予告 六月のミニ講話

歯科医師 近藤匡晴先生のお話

いま「口腔ケアって大切ですよ」  
(歯ブラシで健口健康)

近藤歯科医院で歯科の訪問診療をされている近藤先生のお話を伺います、ご期待ください。

会場 静岡市葵区城東町 34-14

# 城東コミュニティプラザ HapiSpo

会場提供

社会福祉法人 静和会

主催 特定非営利活動法人  
ヒューマン・ケア支援機構

連絡先 ☎ 090-5620-6070

✉ orange@npo-humanicare.jp

※駐車場有ります



バスでお越しの場合  
静岡駅北口5,6番線からのすべてのバス  
巴町下車 徒歩7~8分